

経緯（6-12月に推進方針策定予定）

（1）令和5年度スマートシティ推進事業

R5：スマートシティYAIZU主な取り組み

その1

スマートシティのサービスをもっと便利に ～システムの安定運用とデータの収集～



- さまざまなデータを連携させる「データ連携基盤」と、「焼津データマップ」「焼津データ分析サイト」等の各サービスについて安定運用を図ります。
- スマートシティのサービスをより便利にするため、オープンデータとしての公開を前提とした市内の店舗情報などを公募し、利用可能なデータの拡充を図ります。

庁内の皆様への協力をお願い

◆ データ更新

- スマートシティで利用しているデータが最新のものとなるように、必要な更新をお願いします（別途ご依頼いたします）。

◆ データの公開（オープンデータの推進）

- オープンデータ化は、スマートシティサービスへの第1歩です。公開可能データは、ふじのくにオープンデータカタログへの掲載をご検討ください。

◆ データの活用（スマートシティサービスの利用）

- 焼津データマップ、焼津データ分析サイトを活用し、庁内のデータの可視化を推進していきます。ご協力をお願いします。

庁内データ活用WGで
検討し、全庁的に推進

その2

地域産業でのデータ利用促進



- 市が保有するデータを可視化・分析できる「焼津データ分析サイト」等を活用した、地域事業者向けの伴走型支援（研修会や相談会）を実施します。

◆ 事業の連携、実施への協力

- 昨年度の地域DX推進PT（スマートシティの産業・観光分野）の取り組みを引継ぎ、地域事業者を対象としたスマートシティサービスの利活用方法を検討します。
- 本市で実施している産業分野のDX関連施策について、スマートシティとの連携方法や関係性を整理します。

産業DX支援
WGで推進

その3

スマートシティYAIZUの更なる拡大策を検討 ～スマートシティ推進方針策定～



- 本市の現状と課題を整理し、今後のスマートシティ施策の具体的な取り組みをロードマップとして策定するほか、スマートシティの更なる推進に必要な組織体制やルール等を検討します。

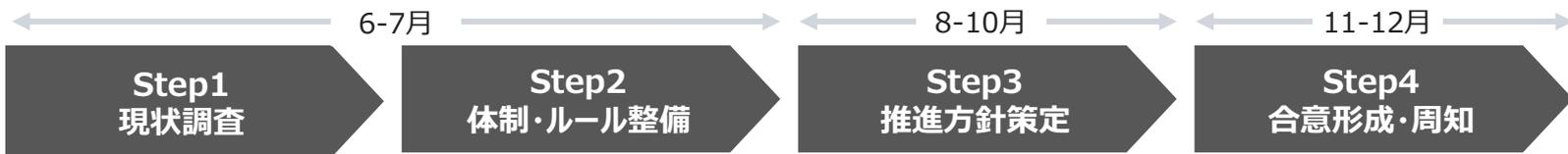
◆ 全庁ヒアリング、調査への協力

- 現在、委託事業者を選定中。課題整理のためのヒアリング等開始は6月からの予定。
- なお、次年度の事業化を想定し、8月までに中間報告を作成。推進方針完成は12月の予定。

DX推進課が
庁内を調整

進め方・スケジュール

前半は8月末の中間報告に向けて、「現状整理・推進の視点、分野・ロードマップ」を重点的に取り纏め、後半は取り組み施策の詳細化、関係者合意形成に注力し、**One烧津で実現性のある方針・計画を策定**します。



推進方針 策定

現状・課題を整理する

【庁内】

- ・既存計画の確認、分析
- ・全担当課へのアンケート
- ・担当課へのヒアリング

【市民・企業・団体】

- ・市民向けアンケート実施
- ・企業団体へのヒアリング
- ・上記結果分析、報告書作成

スマートシティの推進環境を整備する

- ・推進体制の実態確認
- ・新たな体制案の検討
- ・**市民参加型プラットフォーム**の導入、運用
- ・既存のスマートシティルールの確認、追加作成

推進方針を策定する

- ・コンセプトおよび施策を検討する**ワークショップ**を開催
- ・ワークショップ結果報告
- ・施策の概要作成
- ・ロードマップ作成
- ・施策の詳細化
- ・データ連携基盤との連携要件整理

関係者と合意形成する

- ・推進方針(本編・概要版)の作成
- ・勉強会の実施

プロジェクト 管理

関係者への報告および庁内勉強会を開催する

- ・中間報告(8月末)、最終報告(12月末)、庁内職員向け勉強会(12月)を開催

本業務を適切に管理、報告する

- ・業務計画書の作成(6月)、月次定例会(対面)、進捗課題報告

